

# 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月28日

上場会社名 株式会社日本ケアサプライ

上場取引所 東

コード番号 2393 URL <u>https://www.caresupply.co.jp/</u>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高崎 俊哉

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 大芝 生生 TEL 03-5733-0381

四半期報告書提出予定日 2023年7月28日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	6, 803	9. 1	398	△13.9	405	△15.8	279	△11.5
2023年3月期第1四半期	6, 234	11. 1	463	△22. 2	481	△20. 2	315	△21.3

(注)包括利益2024年3月期第1四半期 265百万円 (△17.3%) 2023年3月期第1四半期 321百万円 (△20.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	17. 98	_
2023年3月期第1四半期	20. 32	_

### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	23, 488	15, 265	64. 9
2023年3月期	23, 171	16, 086	69. 4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 15,250百万円 2023年3月期 16,072百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2023年3月期	_	0.00	_	70. 00	70. 00			
2024年3月期	_							
2024年3月期(予想)		0.00	_	70. 00	70. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

		売上高		営業和	司益	経常和	刊益	親会社株芸		1株当たり 当期純利益
海	期	百万円 29,000	% 12 0	百万円 2.300	% 8.6	百万円 2.300	% 7 4	百万円 1,600	% 5.7	円 銭 102.97
進	州	29, 000	12.0	2, 300	0.0	2, 300	7.4	1, 600	D. 1	102. 9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(注)詳細は、添付資料 P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	16, 342, 400株	2023年3月期	16, 342, 400株
2024年3月期1Q	804, 543株	2023年3月期	804, 543株
2024年3月期1Q	15, 537, 857株	2023年3月期1Q	15, 537, 857株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# 添付資料の目次

1.	当[	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症からの社会活動、経済活動の正常化が進む中、持ち直しの動きが見られたものの、不安定な国際情勢や物価高、人手不足の影響などから依然として先行き不透明な状況が続いております。

介護保険制度におきましては、介護事業所同士がケアプランのやり取りをクラウド上で行うための情報連携基盤である「ケアプランデータ連携システム」が4月から開始され、また、国会では次期介護保険法改正(2024年度)が成立し、介護事業者の財務諸表の開示義務化や訪問介護と通所介護を組み合わせた形の複合型サービスが導入されることが決まりました。

このような状況下、当社グループは中期経営計画の2年目として、社是である「健康長寿社会への貢献」のもと、福祉用具レンタル卸を中心とする福祉用具サービスの更なる強化とともに、第二の収益の柱とすべく取り組んでいる高齢者生活支援サービスにおいて、様々な社会の課題に的確に対応するサービスを創出すべく検討を進めてまいりました。

福祉用具サービスにおきましては、引き続き拠点人員の採用強化やレンタル資産の積極的な投入により、福祉用 具レンタル卸が堅調に推移いたしました。

高齢者生活支援サービスにおける食事サービスでは、4月にメニュー改定を実施し、メニュー拡充による収益拡 大を図りました

拠点展開におきましては、後期高齢者が増加する都市部を中心に新規の拠点開設や倉庫の大型化に向けた既存拠点の移転を継続して推進し、6月に佐倉営業所の新設、島根ステーションの移転をそれぞれ実施いたしました。なお、当第1四半期連結会計期間末現在の営業拠点数は93拠点となっております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、福祉用具レンタル卸が堅調に推移し、売上高6,803百万円(前年同四半期比9.1%増)となりました。

利益面では、人員増に伴う人件費の増加、物流費の増加、レンタル資産保守引当金の増加等により、営業利益398百万円(同13.9%減)、経常利益405百万円(同15.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益279百万円(同11.5%減)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ317百万円増加し、23,488百万円となりました。主な要因は、流動資産の受取手形及び売掛金100百万円減少、レンタル未収入金114百万円増加、有価証券699百万円減少、有形固定資産のレンタル資産(純額)829百万円増加及びその他(純額)135百万円増加等によるものであります。

### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,138百万円増加し、8,223百万円となりました。主な要因は、流動負債のレンタル資産購入未払金275百万円増加、短期借入金600百万円増加、未払法人税等184百万円減少、賞与引当金178百万円増加、レンタル資産保守引当金119百万円増加及びその他に含まれる預り金159百万円増加等によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ821百万円減少し、15,265百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益279百万円の計上による増加、配当金1,087百万円による減少等によるものであります。自己資本比率は、前連結会計年度末の69.4%から4.5ポイント減少し64.9%になりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想といたしましては、当第1四半期連結累計期間の業績は順調に推移しており、現時点におきましても、事業環境の大きな変化を想定していないことから、売上高は29,000百万円、営業利益は2,300百万円、経常利益は2,300百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,600百万円を見込んでおり、2023年5月10日付「2023年3月期決算短信」に記載の予想に変更はありません。

業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定等に基づいて作成しております。今後の国内外の経済情勢、事業運営における状況の変化、見通しに内在する様々な要素や潜在リスク等の要因により、結果的に実際の業績が見通しと大きく異なることがあります。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位	千	П	)
(=1)/	- 1	$\overline{}$	,

		(五匹・111)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	791, 781	823, 605
受取手形及び売掛金	1, 188, 172	1, 088, 091
レンタル未収入金	2, 689, 382	2, 803, 386
有価証券	699, 997	_
商品	66, 378	61, 376
貯蔵品	63, 647	69, 320
その他	379, 776	426, 580
貸倒引当金	△9, 259	△9, 153
流動資産合計	5, 869, 878	5, 263, 208
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産(純額)	12, 687, 914	13, 517, 371
その他(純額)	2, 386, 835	2, 522, 303
有形固定資產合計	15, 074, 750	16, 039, 674
無形固定資産	342, 019	330, 057
投資その他の資産		
投資その他の資産	1, 886, 398	1, 857, 230
貸倒引当金	$\triangle 1,250$	$\triangle 1,250$
投資その他の資産合計	1, 885, 147	1, 855, 979
固定資産合計	17, 301, 917	18, 225, 711
資産合計	23, 171, 795	23, 488, 920

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	930, 240	810, 511
レンタル資産購入未払金	1, 174, 919	1, 450, 784
短期借入金	600, 000	1, 200, 000
1年内返済予定の長期借入金	1, 505	1,644
未払法人税等	364, 969	180, 305
賞与引当金	338, 402	516, 766
レンタル資産保守引当金	1, 487, 800	1, 607, 200
その他	853, 951	1, 105, 335
流動負債合計	5, 751, 788	6, 872, 548
固定負債		
長期借入金	8, 495	8, 084
退職給付に係る負債	1, 169, 011	1, 189, 828
その他	155, 544	153, 286
固定負債合計	1, 333, 050	1, 351, 199
負債合計	7, 084, 839	8, 223, 747
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 897, 650	2, 897, 650
資本剰余金	1, 641, 650	1, 641, 650
利益剰余金	11, 938, 125	11, 129, 806
自己株式	△415 <b>,</b> 005	△415, 005
株主資本合計	16, 062, 419	15, 254, 100
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16, 234	-
為替換算調整勘定	14, 106	16, 075
退職給付に係る調整累計額	△20, 124	△19, 335
その他の包括利益累計額合計	10, 216	△3, 259
非支配株主持分	14, 318	14, 331
純資産合計	16, 086, 955	15, 265, 172
負債純資産合計	23, 171, 795	23, 488, 920

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		(十字:111)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	6, 234, 204	6, 803, 067
売上原価	3, 973, 137	4, 391, 883
売上総利益	2, 261, 067	2, 411, 184
販売費及び一般管理費	1, 798, 065	2, 012, 520
営業利益	463, 001	398, 664
営業外収益		
受取利息	113	17
為替差益	2, 197	1,773
持分法による投資利益	10, 994	2, 952
その他	5, 225	2, 229
営業外収益合計	18, 531	6, 973
営業外費用		
支払利息	11	413
その他	84	
営業外費用合計	96	413
経常利益	481, 437	405, 224
特別利益		
投資有価証券売却益		24, 648
特別利益合計	<del>_</del> _	24, 648
特別損失		
固定資産除却損	208	0
特別損失合計	208	0
税金等調整前四半期純利益	481, 228	429, 872
法人税等	165, 024	150, 528
四半期純利益	316, 203	279, 343
非支配株主に帰属する四半期純利益	548	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	315, 655	279, 330

# (四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		(十四・111)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	316, 203	279, 343
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△346	△16, 234
退職給付に係る調整額	87	788
持分法適用会社に対する持分相当額	5, 511	1,969
その他の包括利益合計	5, 252	△13, 476
四半期包括利益	321, 456	265, 867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	320, 908	265, 854
非支配株主に係る四半期包括利益	548	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計 適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。